

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	緑愛会の災害対策マニュアルの中に、防災計画(防災対応・大規模災害対応マニュアル)等があるが、各施設立地条件が異なり、自施設に合ったマニュアルが必要である。実際、水害の際避難指示が出ており、早急に水害の対応マニュアルの整備が必要である。	水害マニュアルを年内に作成する。(南陽市からも8月の岩手県での水害事故発生を期に、年内に水害に対するマニュアル作成の指示を受ける28年11月)	28年11月28日の避難訓練(年2回実施)の際に、消防署より助言を頂き。緑愛会本部と相談の上、ゆらりの水害マニュアルを年内に作成する。	2ヶ月
2	34	毎年、年2回行っている避難訓練は火災を想定して実施している。今後、水害や地震などの災害時に対する避難訓練を行っていくべきである。今年度、8月に火災訓練を実施、11月も火災訓練を計画している。来年度は、水害時を想定して避難訓練を実施していく。	来年度の避難訓練時に、水害を想定し訓練を実施する。	28年に作成した水害マニュアルを元に29年度に水害を想定した避難訓練を計画、実施する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。